

‘08-10-24

平成 20 年 10 月度第 2 回街づくり委員会議事録

日時：’ 08-10-23(木)19:30~21:30

場所：膳所駅前商店街振興組合事務所

出席者：雨宮、奥村、森、寺井、西本、杉本、上原、橋本、中井、竹吉、戸所、乾
名島、坪田（欠席）原田、志賀、川上

議事内容：

1. 大津市からの報告

膳所駅周辺整備基本構想策定調査委員会（以下調査委員会）の進捗状況につき以下の通り報告があった。

バリアフリー、公共交通、土地利用の 3 つのワーキング G 第 1 回会合を 10 月 24 日（金）、大津市役所にて実施する。「わが街つくる会」にはグループ毎に 1 名の出席をお願いしている。現状と課題を整理した資料をお渡しするので、これを基に忌憚のないご意見を願います。平野学区各自治会にお願いしたアンケート（自治会当り 4 世帯に配布）の中間報告は本会合の席で行う予定である。本会合での議論の結果は整理の上、11 月 17 日に開催予定の第 2 回調査委員会に報告する。今年度末の基本構想策定に至るまでには、もう一度ワーキング G の会合を設定する予定である。これに対し、当委員会からは、膳所駅周辺の整備に向けて議論が深まることは大変喜ばしい。しかし 3 つのテーマは密接に関連しており、優先順位を明確にしたメリハリのある進め方が必要であると強く要望した。

2. コミュニティバス最終テスト走行について（杉本、中井）

10 月 26 日（日）の最終テスト走行に向けての確認事項の整理を以下の通り行った。

- ① ヤサカ自動車より、ジャンボタクシーが馬場南町の陸橋を通行するのは道交法違反となるとの指摘を受けた。このため 26 日は相模川の地下道を抜けて国道に出るコースに変更する。停留所も塚田内科前に変更する。
- ② その他の停留所は従来通りとし、撤去していた停留所案内を再設置する。
- ③ 膳所駅前に設置される商店街のテント内に運行本部を置く。
- ④ 膳所駅前の乗降整理のためガードマンを一人雇用する。
- ⑤ 当日の担当委員は 8:30 までに事務所前に集合する。

3. プロジェクト予算の必要経費・科目金額の変更について（奥村）

当初の予算設計に変化が生じたため、実態に合わせた議論を行い、変更案が承認されたので、本変更案を大津市に申請する。変更に至った最大の理由は、コミュニティバスの運行に必要としていたアルバイト要員が、合理化により大幅に縮小出来たためである。

4. 「ぐるっと平野号」テスト走行搭乗者アンケートの集計結果について（戸所）

概要は以下の通り。

- ① 延べ 566 人が搭乗し、アンケートへの回答者は 298 人であった。
- ② 回答者は女性が 80%と大半を占め、70 代、60 代、30 代の順であった。
- ③ 平野学区の搭乗者でみると、66%が山側の住民であった。
- ④ 運行ルートや停留所の間隔については 90%近くが適当と答え、是非実現に繋がって欲しいとの熱い要望が示された。

5. その他

- ① 大津市市民協働推進室からの質問事項への回答について
乾、戸所が夫々作成した回答を、大津市に提出した。市民部長からは、是非交流の場をまた作りたい旨の発言があった。
- ② 五島列島福江からの産地直送物産展について
9月に福江を訪れコミュニティバスの視察研修を行った際に話題に上った福江の物産展が、第 24 回 ZEZE 駅前祭りで新しい企画として実現することになった。街の活性化の一助となることを期待する。
- ③ 彦根市の「愛のりタクシー」について
新聞記事（朝日新聞 10 月 24 日付け）によると内容は以下の通り。
彦根市では 10 月 27 日から予約型乗合タクシーの試験運行を始める。市がタクシー会社と契約。停留所、ダイヤを決め電話で予約した利用者に乗せるもの。目的地が同じなら 5 人まで相乗り出来、料金は距離によって、一人 500 円、1000 円、1500 円。利用するには登録が必要。

5. 次回委員会の開催

11 月 6 日（木）19 ; 30～。

以上